

11/15 芸術の世界に触れてみよう
東京演劇集団風の公演を観劇

東京演劇集団風による「ジャンヌ・ダルク」公演を総合体育館で開催し、町内の小学校5・6年生709人と中学校1年生492人が観劇しました。これは文化芸術鑑賞体験推進事業を活用して実施したものです。

観劇した菊陽西小学校の中村涼聖さん(光6町内)は「初めて観劇した。迫力があってすごいと思った」と感想を話し、劇団員にお礼の花束を渡しました。



公演後舞台について劇団員から教わる児童

11/12 楽しく人権を学ぶ
白鈴こども園人権学習

白鈴こども園の園児を対象に、人権学習が行われました。町の人権擁護委員6人が講師となり、歌や紙芝居、アニメ映像などを通して、命や思いやることの大切さ、多様性などを分かりやすく園児に伝えました。

人権擁護委員は「たった一つの宝物である命を大切にし、友達や先生を思いやって笑顔あふれる園にしてください」と園児に伝えました。



人権について園児に話をする人権擁護委員

11/1 町在住の漫画原作者
かわさき健さんが役場を訪問

かわさき健さん原作の「オーイ!とんぼ」は、平成26年から週刊連載されており、10月から熊本を舞台にしたテレビアニメの放映が始まりました。

現在、熊本空港カントリークラブをはじめとする県内のゴルフ場で、漫画にちなんだロングランコンペ「オーイ!とんぼカップ in 熊本」が開催されており、役場ロビーにはかわさきさん直筆のサイン入りパネルを飾っていますので、ぜひご覧ください。



吉本町長(左)とかわさき健さん(右)

10/31 法務大臣から感謝状
人権擁護委員法務大臣感謝状贈呈式

まつもとあさひ(松本東亞さん(杉並台))に、法務大臣から感謝状が贈られました。これは、平成30年から2期6年にわたる、人権擁護委員としての人権相談や人権啓発活動などの長年の功績をたたえたものです。

この感謝状の贈呈式を町役場で行いました。熊本地方法務局阿蘇大津支局の野村英雄支局長から松本さんへ感謝状が伝達され、吉本町長はこれまでの活動を労い、感謝の言葉を贈りました。



左から吉本町長、松本さん、野村支局長、阿蘇大津人権擁護委員協議会佐藤会長

11/16~17 本場の味と文化が集結
菊陽町×台湾スポーツ・美食フェスタ

(株)熊本銀行などが主催し、「台湾の本場を知る」をテーマに総合体育館で開催されました。台湾グルメや地元グルメの店に加え、台湾文化を体験できるワークショップを実施。また、アリーナではバスケットボールの3on3大会なども行われました。

日本から台湾に輸出されたマジョリカタイルを使って、コースターの製作体験をした来場者は「台湾の文化や流行を体験できて面白かった」と話しました。



本格的な台湾グルメや雑貨などが軒を連ねた

11/10 スポーツの楽しさ・魅力を体験
SOMPOボールゲームフェスタ2024 in 菊陽

未就学児から小学生を対象に、SOMPOボールゲームフェスタ2024 in 菊陽を総合体育館で開催しました。

参加者は、午前にはボールを使った「あそび」を通して親子で運動能力アップを図る「あそびバ!」を、午後にはバスケットボール・バレーボール・ハンドボール・ラグビーの4種目の競技を全て体験できる「キッズチャレンジ」を体験。各種目の元日本代表などのアスリートから指導を受け、初めての競技に楽しく参加する子どもたちの姿が見られました。

またスペシャルゲストとして元陸上競技日本代表の塚原直貴さんが登場し、会場は大いに盛り上がりました。

1. ハンドボールでシュート!
2. スピーチをする塚原さん
3. キッズチャレンジでラグビーを体験する講師と子どもたち



11/30 スナッグゴルフ全国大会
団体戦で菊陽西小学校児童が奮闘

第21回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会が兵庫県で行われ、町からは県予選優勝の菊陽西小学校が出場しました。選手の皆さんは練習の成果を発揮し、大会を楽しみました。

学年	出場選手名	学年	出場選手名
4年	やまりよう 山領 悠真	3年	おのくちこはる 尾ノ口心春
3年	なかむら けん と 健人	3年	あらかき しゆう 脩
3年	たなか はやと 隼翔	2年	やまりよう みお 山領 美緒



出場した選手たち

11/12 暮らしを支える税を知ろう
「税を考える週間」作品表彰式

「税を考える週間」作品表彰式が、合志市ユーパレス弁天で開催されました。

毎年11月11日~17日の1週間は、税務行政への理解と信頼を高めるため、「税を考える週間」と定められています。

小・中学生から税を題材にした作文・標語・書道・ポスターなど多数の応募があり、町からは3人の小・中学生が入賞しました。



左から、つだあすかさん、ふじわりあんさん、おおにしゆうあさん

11/28 安全な通学路のために
JAS M横断旗寄贈式・交通安全運動

JAS M(Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社)が、町内の小学校に横断旗1,150本を寄贈しました。これは、通勤者による交通量が増加する中、登下校する児童の安全確保のために行われたものです。

寄贈に併せ、令和6年12月2日～20日の早朝、菊陽北小学校の通学路では、横断旗を使い、JAS Mの従業員が交通安全運動を行いました。

寄贈式にて、JAS M取締役社長の堀田祐一さんは「今後も町に対して、地域貢献していきたい」と、旗を吉本町長に手渡しました。吉本町長からは感謝状を渡しました。

交通安全運動に参加したJAS M従業員は「子どもたちが安心して通学できるよう、安全な通学をしっかり支えたい。また、この活動を通じて町の子どもたちと触れ合えることをうれしく思う」と笑顔で子どもたちの登校を見守っていました。



赤字で横断中と書かれた旗が寄贈された



朝焼けの中、子どもたちの登校を見守るJAS Mの従業員

11/17 歴史ある遺産を後世に
鼻ぐり井手祭

鼻ぐり井手公園とその周辺で、鼻ぐり井手祭を開催しました。これは、世界かんがい施設遺産および熊本県史跡である馬場楠井手の鼻ぐりの周知や、地域活性化を目的に毎年行われているもので、今年で14回目になります。

ステージでは、菊陽武蔵剣豪太鼓による演奏をはじめ、馬場楠の獅子舞や合唱、バンドによる演奏などが披露されました。また、菊陽南小学校の児童による「鼻ぐり井手」音楽劇や〇×クイズ、ボランティアガイドによる案内などを通して、来場者は鼻ぐり井手に関する学びを深めました。

農産物や食べ物の販売コーナーでは、新鮮な野菜をお得に購入したり、親子で地元グルメを楽しんだりする姿が見られました。

最後には、毎年大人気のお楽しみ抽選会を行い、祭りをにぎやかに締めくくりました。



1. 鼻ぐり井手の音楽劇を披露する菊陽南小学校の児童
2. いも天を買い求める来場者
3. 野菜のつかみ取りに挑戦する子ども

11/30 映画の力で元気を届ける
くまもと復興映画祭2024

くまもと復興映画祭2024のプレオープニングとして、図書館ホールで特別上映会が行われました。このイベントは、熊本地震や台湾・能登半島での震災に対する支援をテーマに行われたものです。

当日は台湾映画「恋恋風塵」が上映され、訪れた多くの観客は、初めて鑑賞する作品に見入っていました。その後のトークセッションなどでは、行定勲監督や高良健吾さん、一青窈さんが映画について熱く語りました。



トークセッションを観覧する来場者

11/30 長年の社会貢献活動をたたえて
日本善行会の秋季善行表彰を受賞

にしだりきお 西田力男さん(武7町内)と町造園協会が、日本善行会の秋季善行表彰を受賞しました。

西田さんは17年以上続けてきた登校時の見守り活動や通学路の安全確保活動が、町造園協会は杉並木の植樹・保護活動や高校駅伝コースの草刈り活動、駅前広場での花植えなどの活動が認められました。

令和6年12月10日には町を表敬訪問し、受賞を報告。「これからも活動を続けたい」と笑顔で話しました。



左から2番目が西田さん、3・4番目が町造園協会の皆さん

新春企画

菊池地域4市町広報紙合同読者プレゼント

総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

菊池地域広報紙の共同企画として、菊池地域の各市町から「わがまち自慢」を抽選で8組へプレゼントします。皆さんの応募をお待ちしています。

プレゼント内容
(各2人)

- 菊陽町…さんふれあ商品券1,000円分
ゴロツと！にんじんとチキンのカレー(2食)
- 菊池市…七城のこめ(2*o)
- 大津町…からいも食べ比べセット
(ほりだしくん・べにはるか 合計5*o)
- 合志市…クラッシーノ・マルシェ
商品券2,000円分

- ◆応募方法 次のいずれかの方法で応募する。
・右記QRコードから申し込む。
・はがきに次の事項を書いて応募する。①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤菊陽町の魅力、⑥「広報きくよう」への意見・感想など
- ◆応募先 〒869-1192(住所不要) 菊陽町役場
総合政策課広報紙読者プレゼント係
- ◆応募期限 1月31日(金) 当日消印有効
- ◆選定方法 菊陽町在住の応募者の中から抽選でプレゼントします。応募は1世帯1通までです。
※プレゼントの指定はできません。
※当選者の発表は発送をもって代えます。
※個人情報は商品の発送以外には使用しません。

